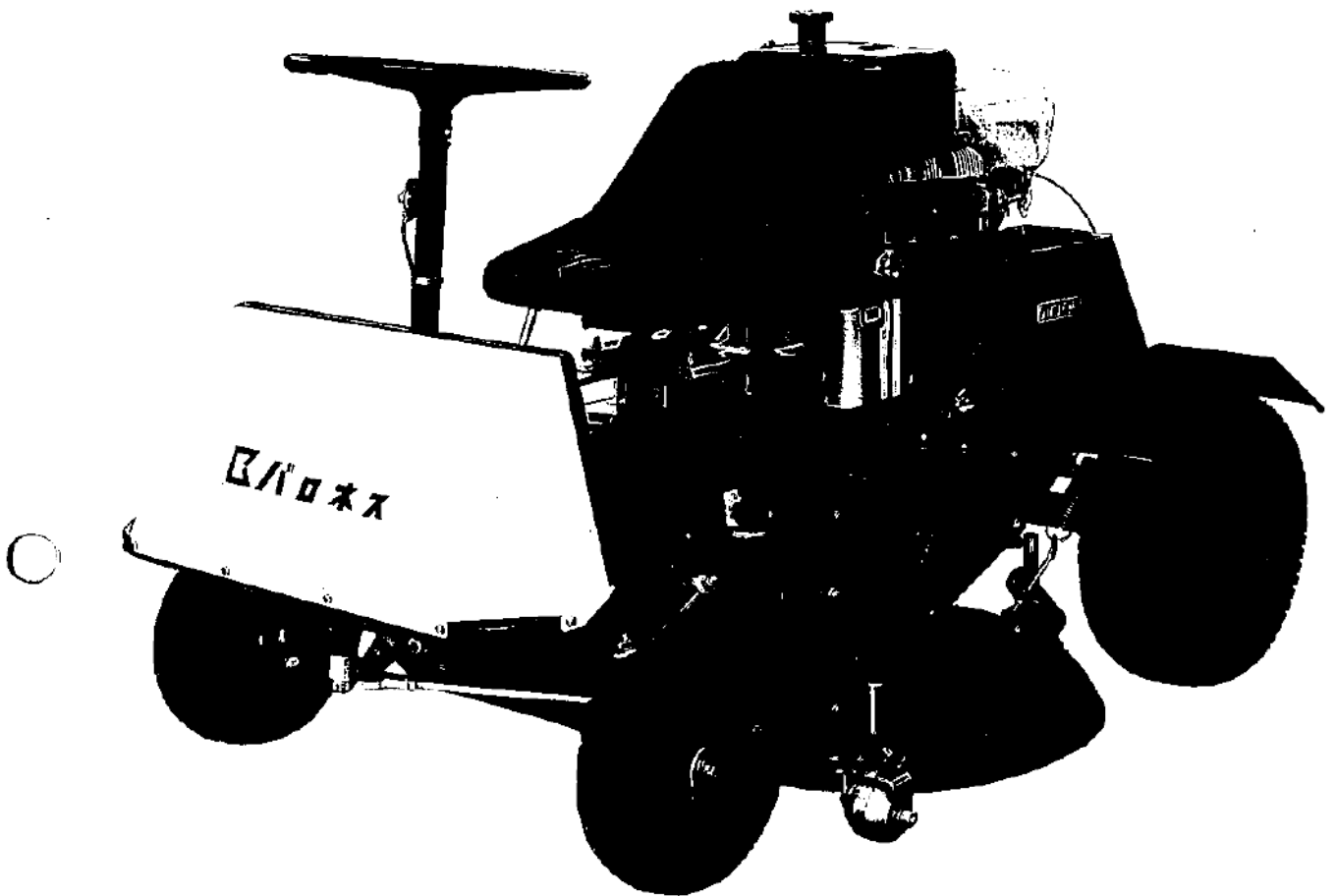


乗用2連口ーターリーモア

GM 120

パロキス草刈機 使用説明書



株式会社 共栄社

ごあいさつ

比の度は、パロネス乗用2連ロータリーモアGM120型を御購入頂き厚く御礼申し上げます。

本機は刈巾110cmのロータリー2連式の草刈機で、チェンジ、クラッチ、ブレーキが自動車と同じ操作で使用でき、デフ付ミッションと後輪のオイルブレーキを装備した小型で操行性の優れたロータリーモアです。

何卒御愛用の程御願ひ申し上げます。

目次

ごあいさつ	1
仕様	1
特長	2
メイキG1200L-E-02 配線図	2
1. 使用前点検	3
2. 各部の締付及びワイヤーの点検	3
3. 取扱い使用に付いて	3
4. ロータリー使用に付いて	4
5. 傾斜地作業に付いて	4
6. エンジンに付いて	4
7. 使用上の注意事項	5
8. 安全作業に付いて	5

御注意

本機の御問合せの節は形式が順次変わっている場合がありますので、機械番号を併せて御通知下さるよう御願ひ致します。
尚、本書記載事項は、予告なしに変更することがあります。

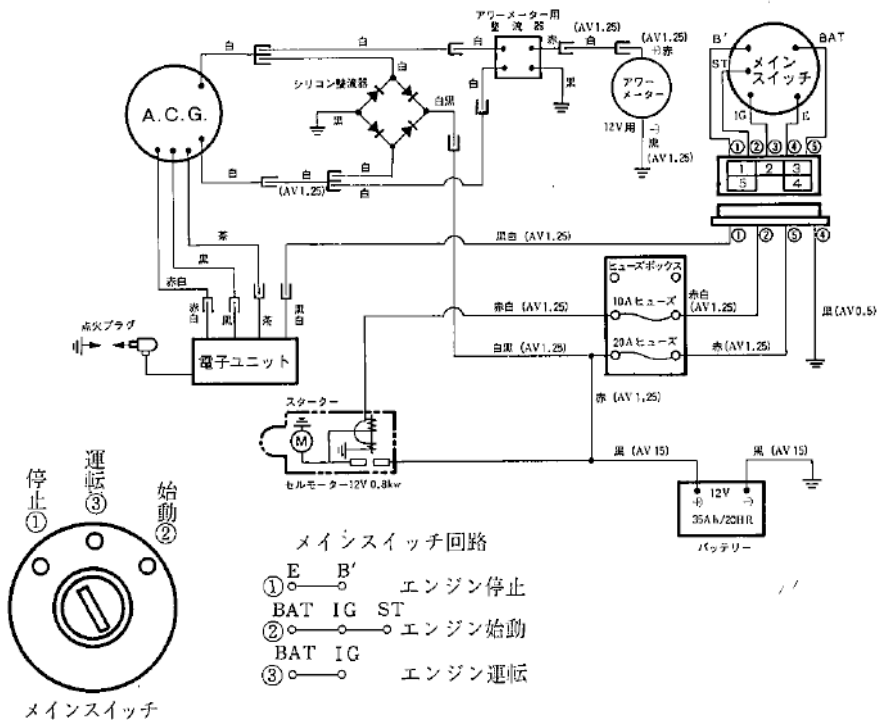
仕様

型 式	GM120 乗用2連ロータリーモア
標 準 寸 法	全長 169cm 全巾 120cm 全高 99cm
エ ン ジ ン	メイキG1200L-E-02 4サイクルガソリン 9PS/1700rpm 最大出力12PS
ゴ ム 車 輪	前輪 4.00-5 (GC4PR) 後輪 18×7.00-8 (PD2PR)
変 速	前進 3段、後進 1段
速 度	前進 第1速 2.5km/h 第2速 5.0km/h 第3速 10.0km/h 後進 2.5km/h
V ベ ル ト	ミッション用 GLB-40 1本 ロータリー用 GLB-71 2本
ロータリーナイフ	56cm×2
刈 高	2cm~12cm (ハンドル調節・ローラー調節)
刈 幅	110cm
能 率	第1速 19アール/h 第2速 39アール/h 第3速 76アール/h
ミ ッ シ ョ ン	オールギヤー式 (デフ付)
ブ レ ー キ	車輪ブレーキ (油圧式)・駐車ブレーキの2系統
使 用 場 所	ゴルフ場、工場、グラウンド、学校等
乾 燥 重 量	300kg

特長

1. 低重心、ワイドトレッド、軽量に製作されており、小型乗用ですが安定性があります。また、サドルが左右に傾むくので傾斜地の作業も楽に出来ます。
1. 不整地や傾斜地ではデフロック付ですから、スリップがなく安心して作業できます。
1. 前後輪共に芝をいためない芝刈機専用タイヤを使用しています。
1. 後輪に油圧式ホイルブレーキを使用で駐車ブレーキと二系統のブレーキがあり、安全を重視しました。
1. エンジンは最大出力12P Sで、低振動の二軸バルancer付です。クッション付サドルと合わせて長時間の作業にも疲れません。
1. 刈高調節はハンドルにて2cm～12cmまで調節でき、不整地や傾斜地では別にローラーにて地面にロータリーカバーを預けて使用でき、作業地を選びません。また、移動時には刈高に関係なく、ロータリーカバーを高く持ち上げる、吊り上げハンドルが付き移動に便利です。
1. ロータリーナイフは熱処理を施した特殊強靱鋼で、良く切れ、耐久力があります。

メイキG1200L-E-02 配線図



1 使用前の点検

- 各部の注油
- ① オイルが規定量入っているか。
 - ② オイルが使い古されていないか。
 - ③ 各部の摩擦部分の注油。

A. ミッションオイルに付いて

オイルは自動車用ギヤーオイル 80番又は90番が約2ℓ入っています。

第一回目は、使用50時間後に全量取替えて下さい。その後は 300時間ごとに取替えて下さい。注油口及び排油口は、前進方向に対してミッション後部右側に有り、上側が注油口で下側が排油口です。

B. ブレーキオイルに付いて

ブレーキオイルは丸善ブレーキフルードDOT3が約 150cc入っています。リザーブタンクは操作板の下に有ります。常に液面保持に留意して下さい。

C. 各部の摩擦する部分の注油

ワイヤーの出入口、各部の接続箇所等は常に錆びない様に注油して下さい。

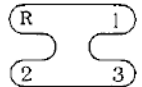
2 各部の締付及びワイヤーの点検

各部にボルト止めが多く使われておりますから、初めの内は使用しますとボルト、ナット等の緩みが出る場合がありますから締めなおして下さい。又ワイヤーは新しい時ほど伸びがあります。ワイヤーの張りを調節して下さい。

3 取扱い使用に付いて

A. チェンジレバー

チェンジレバーはハンドル後方に有ります。変速位置は右図のようになって有ります。チェンジレバーはクラッチを切って、切替えて下さい。



B. クラッチペダル

クラッチペダルはハンドル左側のペダルです。踏み込んでクラッチは切れます。

C. ブレーキペダル

ブレーキペダルはハンドル右側のペダルです。踏み込んでブレーキが利きます。

D. デフロックペダル

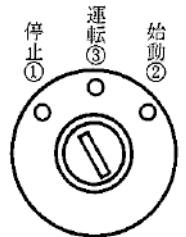
デフロックペダルはクラッチペダル後方のペダルです。踏み込んだ場合、ミッション内のデフがロックされます。不整地、傾斜地等で使用して下さい。

E. サドル調節

サドル下、左側のレバーにて、前後に30mmの移動が出来ます。また、サドル前のサドル調節レバーにて左右に15度の角度調節が出来ます。

F. エンジン運転

メインスイッチの停止位置①にキーを挿入し、始動位置②にする事で、エンジンを始動する。エンジン始動後運転位置③にて使用する。



G. 作業速度

作業速度は前進3段、後進1段で前進は、作業速 2.5km/h、5 km/h、運搬速は10km/hで、後進 2.5 km/hです。地形、雑草の状況に応じ適当な速度を使用して下さい。(条件が良ければ運搬速にて草刈が出来ます。)

4 ローターリー使用に付いて

A. ナイフクラッチ

ナイフクラッチは、ベルトカバーの前にあります。クラッチは、草刈作業直前に入れ草刈作業以外の時は必ず切っておいて下さい。尚、ナイフクラッチはロータリーナイフが遠心力により、正常な回転を保つまで半クラッチを使用して下さい。

B. 刈高調節

刈高調節範囲は2cm～12cmになっております。刈高調節はサドル右側後部の刈高調節ハンドルにて行ないます。この場合はロータリーカバーを吊った状態ですが、不整地や傾斜地ではローラーにて、刈高を決めて使用できます。尚、刈高に関係なく、ロータリーカバーを移動用に高く持ち上げる、吊り上げハンドルがサドル右側にあります。

C. ローターリーナイフの交換、研磨

ロータリーナイフの取外しはナイフ締付用ロック塵金の曲げをもどし、ナイフ締付ボルトを外すと、ロータリーナイフのみ取外せます。研磨は刃先の減った所を研磨して使用して下さい。この場合、ナイフバランス取り装置にてロータリーナイフの左右バランスを良く取ってから使用して下さい。

※ロータリーナイフのバランスがくずれると、振動がでて機械破損の原因になりますから呉々も注意して下さい。

E. その他注意事項

ベルト交換で伝導軸やカップリングをはずした場合は、組立時2枚のロータリーナイフがTの字を示すように取付けて、ロータリーナイフを手でゆっくり回転させ、刃先がぶつかり合わない事を確認して下さい。

5 傾斜地作業に付いて

傾斜角度15度以上の傾斜地では作業を行わないで下さい。

1. 作業方法は傾地を等高線刈りで行ない。上方へと移行します。また旋廻は傾斜角度のゆるい所で行なって下さい。
2. エンジンを焼付・摩耗から守る為に、エンジンオイル及びクリーナーオイルは3時間毎に点検補給を行なって下さい。

6 エンジンについて

A. エンジン燃料は自動車用ガソリンを使用して下さい。

B. エンジンオイルの交換は、最初5時間使用して全量交換し、次の5時間目には減った分を補給して10時間で全量交換する。其の後は5時間毎に点検補給を続けながら25時間毎に全量交換する。ほこりの多い場所で使用する場合は、更に短い時間で交換して下さい。

通常S A E 30番、寒冷時20番、S D級の良質オイルを使用し、交換の際は、エンジン停止直後、エンジンがまだ暖かいうちに交換し、エンジンを水平にして注油口一ぱいまでオイルを入れて下さい。

C. エアークリーナーには油量線までオイルを入れ、クリーナーカバーの布袋をかぶせて置いて下さい。

クリーナーオイルがよごれましたら時々新しく取換えて下さい。

D. 草埃が始動ブリーカーカバー・シリンダカバー及びシリンダカウリングの間につまると空冷エンジンですのでエンジン過熱の原因となりますから注意して取のぞいて下さい。

E. 機械使用5時間毎で一度エンジンのシリンダヘッド締付ボルトに弛みがないか確認し、増し締めを行なって下さい。

シリンダヘッド締付ボルトに弛みが出ますとガスケットが吹き抜けますので前記増し締めを行なって下さい。締付トルクの規格はトルクレンチで200～300kg/cmです。

F. オイルポンプはトロコイドギヤ式でカムギヤにより駆動され、油槽上面のコシ綱を通ったオイルはポンプによって吸入され、吐出口よりクランクケースに取付けてあるオイルパイプに圧送されます。

圧送されたオイルはシリンダ下部壁面に吹きつけられ、飛沫になって各摺動部にゆきわたりますが、汚損したオイルで運転するとコシ綱に不純物が付着しオイルの循環が悪くなり事故発生の要因となりますのでオイル交換を定期的に行なって下さい。

G. 本機は振動、傾斜、埃等使用条件が苛酷な状態で、作業が行なわれる為、エンジンオイル、クリーナーオイルの不足はエンジンを使用不能にします。呉々も注意して下さい。

7 使用上の注意事項

A. ローターリーナイフ回転中にはロータリーカバーの中へ、手、足は勿論のこと、なにも入れないで下さい。

B. 使用する場所に石、針金、棒切れ等障害物がありましたら取除いてから使用して下さい。

C. 人通りの多い場所、例えば公園、道路路肩等で使用する際は、万一小石・空缶等が飛ぶと危険ですから、草刈作業中の標識を立てるか、縄などをはり、人を近づけない様にし、安全を確認して下さい。

D. 安全カバー無しでは、石・空缶等が飛び非常に危険ですから、草刈作業中は所定の位置に必ず取付けて置いて下さい。

8 安全作業について

草刈機は刃物を高速回転させる機械で、振動、傾斜、埃等使用条件が苛酷の上に、使用する場所、障害物、草の条件等いろいろありますから、使用者は機械の点検整備の徹底をはかり、機械操作の熟練に努め、自己の安全を図ると共に他人に危害を及ぼさない様、正しく機械を使って安全第一に作業される事をメーカーとして強く要望します。

尚、整備上の必要部品は安全確保の為に純正部品を使用する様御願ひします。



株式会社 共栄社

愛知県豊川市美幸町1-26 TEL (05338)4-1221(代)